資料４

１　生活支援体制整備事業について

１　事業概要

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できる地域（地域包括ケアシステム）を深化、推進するため、地域の互助を進め、住民主体のサービスが活性化するよう、地域全体で高齢者の生活を支える体制づくりを推進する事業です。

本事業では、地域の困りごとを協議し解決に向けて話し合う協議体を設置し、地域のサポート役である生活支援コーディネーター（SC）の保有する情報やネットワーク等を活用しながら地域資源の発掘や立ち上げ、地域課題と資源の繋ぎを行います。生活支援コーディネーターの設置については、本市は佐伯市社会福祉協議会に業務を委託しています。令和８年度は第１層（佐伯市全体）コーディネーター１名（旧市内・旧郡部）と第２層（地区社協ごと）コーディネーター１８名を配置し、各地区の地域課題の抽出及び課題解決に向けた取組を実施します。

２　令和８年度事業計画

（１）地域課題への対応

・地域ケア個別会議・ケアマネジメント支援会議や第２層協議体の中で抽出された地域課題の対応策を各事業に反映する。
・市内の地域資源の更なる把握や、ボランティア等の活動の場づくり・マッチング
・地域ごとの課題解決に向け、地域コミュニティ協議会等の住民団体と連携した取組を推進

（２）広報活動

・地域と顔の見える関係を構築するために、生活支援コーディネーターの顔写真入りのチラシやパンフレットを配布する。また、地域資源リストをホームページへ掲載し、随時更新する。

（3）その他

〇移動支援

・弥生地域・直川地域・上浦地域の実施状況の確認と後方支援を行う。
・他の地域については、要望や課題に応じて伴走支援を行う。

《参考》令和７年度の取組と令和８年度の計画

協議体/地域	令和７年度の主な取組	令和８年度の主な計画
第１層	○事業の広報・啓発活動 ・パンフレット配布 ・CATV、YouTube、SNS ・多様な主体との連携	○事業の広報・啓発活動 ・パンフレット配布 ・SNS ・地域資源の HP への掲載、随時更新 ・多様な主体との連携
佐伯エリア	○輝プロデュースライフサポート ・活動の定着支援 ○３カフェテラス（男性の料理教室） ・交流会開催	○輝プロデュースライフサポート ・居宅介護支援事業所への周知 ○３カフェテラス（男性の料理教室）
上浦	○ちょこぼらかみうら ・対象者の範囲拡大 ○移動支援 ・県のスポット支援を活用	○ちょこぼらかみうら ・広報活動 ○移動支援の検討
弥生	○はぴどら ・対象地域の拡大	○コミュニティ協議会との連携の強化 ○ちょこちょこマーチ ・広報活動
本匠	○みずぐるま	○みずぐるま ・広報活動
宇目	○買い物支援	○宇目つくし隊 ・チームオレンジ ○買い物支援の検討
直川	○いきいき教室 ○移動支援	○いきいき教室（住民主体の活動へ転換） ○移動支援の検討
鶴見	○鶴鶴クラブ ・チームオレンジ	○鶴鶴クラブ ・広報活動 ○見守り隊 ・広報活動
米水津	○米水津御用聞き ・地域の拡大	○米水津御用聞き ・支援の拡大
蒲江	○かまえライフサポート	○かまえライフサポート ・周知と後方支援

生活支援体制整備事業体制図

